

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
110026	X-01/21-A-1-110026				基礎	選択	1年
授業科目	担当教員				基礎	選択	1年
ジャーナリズム論	一戸 信哉	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎 基礎 基礎 基礎 × 基礎	選択 選択 選択 選択 × 選択	1年 1年 1年 1年 × 1年

授業目的

メディア環境の変容がもたらす諸課題を理解し、「発信者」として取り組むべき課題、今後ジャーナリズムの向かうべき方向性について考察することにより、情報社会で活躍できる素養を身につける。

各回毎の授業内容

第1回

【授】ガイド。従来からの「ジャーナリズム」の考え方、メディア環境の変化の中で登場した、新しい「発信者」が、「ジャーナリズム」にどのような変化をもたらしているのか。
【前・後】授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第2回

【授】既存メディアの現状1：新聞、テレビ
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第3回

【授】既存メディアの現状2：ラジオ、雑誌
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第4回

【授】ソーシャルメディアの現状1：どんなサービスがあるのか
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第5回

【授】ソーシャルメディアの現状2：「ミドルメディア」がもたらす変化
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第6回

【授】技術はどこまでの「つながり」を可能にしたのか
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第7回

【授】メディアと法
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第8回

【授】ニュースメディアの変容
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第9回

【授】広告の変容
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第10回

【授】政治・キャンペーンとメディアの変化
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第11回

【授】都市の自由とネットのつながり
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第12回

【授】地域メディアと「東京目線」
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第13回

【授】システムのもたらす解決策：フィルターバブルを超えるか
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第14回

【授】大学生と発信力
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第15回

【授】あなたの「メディア」と「ジャーナリズム」の未来
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

第16回

【授】振り返り
【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習復習に4時間。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							40
宿題・授業外レポート							30
授業態度・授業への参加							30
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

小テスト・レポートについて、講評を行う。

教科書参考書

藤代裕之ほか『ソーシャルメディア論：つながりを再設計する』（青弓社、2015年）

受講に当たっての留意事項

特になし

学習到達目標

ソーシャルメディア上の普及の中で、個人が「発信者」としていかに行動すべきか、ジャーナリズムはどのような形に向かうべきか、について、自分なりの考えを述べられるようにする。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習